

## ダニ取りピンセット 当協会の会員へ頒布について

当協会の賛助会員でもある、一般財団法人日本森林林業振興会では、ダニ取りピンセットを販売しています。プラスチック製のもので、10本単位で扱っています。このたび、会員の皆様の要望に応え、日本森林インストラクター協会事務局で、下記のとおり1本単位での会員頒布の取扱を開始します。（本書は会報平成26年9月号の写し）

### 記

- ① 1本当たり価格（税込）700円
- ② 送料 3本まで 100円
- ③ 申込 メール、FAX、はがき等で、送付先、氏名、登録番号、電話番号、数量を当協会事務局へお申込みください。品物と請求書をお送りします。

なお、10本単位で購入する場合は、（一財）日本森林林業振興会に直接ご注文していただきますようお願いいたします。

### ▶ マダニが媒介するSFTSの被害

野生動物の増加により里山においてもマダニが見られるようになりました。また、昨年は、マダニの媒介による重大な疾患、SFTS（重症熱性血小板減少症候群）による死亡者が相次いで報告されました。症状は、発熱、全身倦怠感、下痢、嘔吐など多くの感染症と類似しています。マダニに咬まれてもSFTSの発症はまれですが、致死率が高いのが怖いところです。昨年は40人が感染し13人が死亡しました。いずれも、西日本ですが、北海道や東日本でも発症の可能性があると言われてます。なお、マダニに咬まれなければ発症することはありません。

### ▶ ダニ取りピンセット

マダニは、身体に喰いつくとなかなか取れません。手でつまんで取ろうとしても頭の部分が食い込んで残り、化膿や腫れ上がりの原因となります。

ダニ取りピンセットは、その取れにくい頭部を挟み、ねじり取ることにより完全に除去しやすくなります。長さは80mmのもので、携行に便利。使い方は、次の図に示すとおりです。



### ▶ マダニについて

ヒトにSFTSウイルスを感染させるのは、タカサゴキララマダニ（写真1）とフタトゲチマダニ（写真2）の2種類と考えられています。成ダニは4~5mm、血を吸うと2倍ほどの大きさにまでなります。（※写真は国立感染症研究所サイトから転載）



写真1



写真2

### ▶ ダニに咬まれないための予防

【服装等】皮膚の露出を避け、裾を締める。休憩時等に衣服をたたく。また、お互いに点検する。

【帰宅後】頭部、耳の中や後部、首の周り、わきの下、大腿内側、膝の後部など入浴時に点検。

### ▶ ダニに刺咬された場合

ダニ取りピンセットで除去したあと消毒する。ダニの一部が残った場合や感染症の初期症状が出た場合は医療機関で治療を受ける。